

みんなの広場 だまじ

医療法人社団 晃進会
〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺1105
TEL:044-955-8220 FAX:044-953-8199
E-mail: info@tamahiyoshi.or.jp

創刊20号
記念

2009
Autumn
Vol.20 平成21年
10月1日 発行

www.tamahiyoshi.or.jp

創刊
平成17年4月

創刊20号記念

おかげさまで
創刊20号を
迎えました

たま日吉台病院
のサイトはこちら



新富士病院グループ

医療法人社団【静岡県】

喜生会 ●新富士病院
●ヒューマンライフ富士(老健)ほか

医療法人社団【神奈川県】

晃進会 ●たま日吉台病院
●よろこび(訪看)ほか

社会福祉法人【静岡県】

秀生会 ●ヒューマンヴィラ伊豆(特養)
●ウィラージュ富士(特養)ほか

医療法人社団【東京都】

三医会 ●鶴川厚生病院
●三輪診療所 ほか

医療法人財団【東京都】

逸生会 ●大橋病院
●ラポール高島平

王禅寺町内会との連携について



王禅寺町内会会長
久保倉 清

「地域密着型医療」と「継続した医療サービスの提供」を理念の礎として、歩み続ける「たま日吉台病院」が地域と交流を深めるために創刊された、情報発信誌「ひだまり」20号の発刊、おめでとうございます。また、発刊に携わったすべての皆様に敬意を表す次第です。

昭和63年創設以来、王禅寺町内会特別会員として連携し、20年間にわたり交流してまいりました。その間、「納涼盆踊り大会」の相互協力や「健康に感謝する日の集い」においては、日常の食生活の相談、健康診断、雨宮病院長の女性の健康に関する相談コー

ナーなど、気軽に相談でき、大変好評でした。また、年間を通しての情報交換も毎年行ってきました。

診療各科の他、「居宅介護支援事業」、「訪問診療」、「訪問リハビリテーション」、「訪問服薬指導」、「訪問栄養指導」など老人介護医療を設けており、地域のいざというときに頼れる病院であります。また、この地域で暮らす人々の老後を考えると、この地域で住み続けたいと望むような病院として発展されることを念願してごあいさついたします。

「ひだまり」の暖かい心を忘れずに



住民代表
富沢 四郎

当地にたま日吉台病院が開院されたのは、確か20数年前だと思います。そして、地域住民の医療に大きな貢献をしていただき、我々住民の一人としてありがたく感謝しております。あまりにも病院に近くに居るため、どういふお祝いの言葉をと考えましたが、時折拝読させていただいている「ひだまり」の表紙について触れることにします。

私がサラリーマンの時、社内交流が少ないなどの意見により社内報を発行することになりました。その時、第一に社内報の名前について意見交換がされ、東京は第一生命ビル、伊勢原工場は大山より流れる

鈴川、甲府は笛吹川の近く…など周りの景色をもとに色々な意見があがりましたが、化学工場として水のきれいを大切に「清流」と名付けました。景色より中身をとったのです。たま日吉台病院の「ひだまり」は病院の名前と合致しているな、と思いました。日本の四季、特に春、秋、冬と子どもの頃より「ひだまり」は一番楽しい場所でした。「ひだまりを拾って歩く老夫婦」ひだまりを提案された方、それを選んだ方は心やさしい人だと思います。いつまでも「ひだまり」の暖かい心を忘れずに、より病院が発展することを祈願させていただきます。

「ひだまり」第20号記念号発刊に際して



たま日吉台病院長
雨宮 章

このたび、地域の皆様方への情報発信誌「ひだまり」が平成17年4月に創刊して以来4年が経ち、第20号記念号が発刊の運びとなりました。この4年間にわたり一生懸命に努力していただいた編集委員の皆様にご心より感謝いたします。

4年の間、私どもの「たま日吉台病院」は、徐々にではありますが地道に進歩を遂げてまいりました。地域交流セミナーの開催による医療や制度についての解説、院内デイサービスの開始、集団出張健診の実施、潜在

ナース復職支援研修の開始など、その足跡が「ひだまり」に記されています。また、本年には病院外壁の塗り替えを行い、病院全体が明るくなりました。

これからも当院は、職員一同努力を怠らず、着実に進歩し、地域住民の皆様により一層信頼される、居心地のよい病院として発展を続けていきたいと思っております。そして、その情報を「ひだまり」に掲載していきたいと考えております。どうぞご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

「ひだまり」20号発行にあたって



新富士病院グループ
副本部長
田中 耕太郎

地域の皆様、日頃より大変お世話になり誠にありがとうございます。

「ひだまり」も創刊以来、早5年が経過しようとしています。「病院は患者様を待っていればよいという時代ではない。病院から地域の皆様へお役に立つ情報や、取り組んでいる内容などを知っていただけるように情報発信をしていきたい」との思いから、広報誌「ひだまり」を発刊いたしました。また、同じ思いで始めた「地域交流セミナー」も10月には第7回を迎えます。

思い返してみれば、職員から名前を募り、一番賛成

の多かった「ひだまり」に決めたこと。各職場から編集委員を募ってメンバーを決めたこと。編集方針を話し合ったこと…色々と思ひ出されます。

これまでの間、編集委員は少しずつ代わってきているのですが、記事を見ていておわかりになるでしょうか？

少しでも皆様のお役に立つ情報となっているか不安ですが、より良く号を重ねていけるよう、皆様のご意見をいただきましたら幸いです。

今後は10年40号発行を目指していきます。

引き続きのご愛読をお願い申し上げます。

健康的な生活を送っていただくため、積極的に予防医療に取り組んでいます。

出張健診のご案内



前号ご紹介させていただいた「院内健診」に引き続きまして、今回は健診車による巡回訪問健診などを行う「出張健診」を特集します！
当院の出張健診は大きく分けて下記の2つがあります。

1 施設健診

施設などにご入居されている皆様および職員の皆様の健康管理を私どもが責任を持って対応させていただきます。

2 企業健診

労働安全衛生法では、雇用者は従業員を雇入れ時と雇用後1年毎に定期的に健康診断を行うことが義務付けられています。当院では労働安全衛生法に基づいた企業健診を実施しております。また、塵肺健康診断や有機溶剤健康診断の特殊健診にも対応可能です。
※企業健診につきましては、人数や施設により出張か当院内での健診となりますのでまずはお問い合わせください。

労働安全衛生法に関わる健診			
項目	診察	雇用時	40歳未満
		35歳および40歳以上	(35歳は除く)
計測	医師問診	○	○
	身長		
	体重	○	○
	B.M.I	○	○
	腹囲	○	○
	視力	○	○
	聴力	○	○
X線検査	胸部(1方向)	○	○
	胸部12誘導	○	△
心電図	胸部12誘導	○	△
	赤血球数	○	△
貧血検査	血色素量	○	△
	中性脂肪	○	△
脂質代謝	LDL-コレステロール	○	△
	HDL-コレステロール	○	△
肝機能検査	AST	○	△
	ALT	○	△
糖代謝	γ-GTP	○	△
	空腹時血糖	○	△
尿検査	蛋白	○	○
	糖	○	○

※△は医師の判断により省略可能です。
※健診の詳細についてはお気軽にお問合せください。

健診の様子



健診車で胸部レントゲン撮影



身体計測



視力検査



採血

皆様の健康をお守りする

新富士病院グループ 健康管理センター

たま日吉台病院(麻生区王禅寺)
☎044-955-8220

指定 川崎市健診
(乳ガン・子宮ガン・肺ガン)
胃ガン・骨そしょう症
全国健康保険協会
協会けんぽ
各種健康保険組合
国民健康保険組合

健診 ●人間ドック(外来半日コース)
●レディースドック(乳ガン・子宮ガン)
●生活習慣病予防健診
●特定健診/特殊保健指導
●労働安全衛生法に関わる健診(雇用時・定期)
●特殊健診(塵肺・有機溶剤等)
●アレルギー検診(花粉・金属・食品等)

健診車による巡回健診(企業・高齢者施設等)



鶴川厚生病院(東京都町田市)
三輪診療所
☎044-980-0321

指定 町田市健診(乳ガン・大腸ガン)
協会けんぽ・各種健康保険組合

健診 ●人間ドック(半日コース)
●一般健診 ●個人健診
●企業健診

健診車による巡回健診
マンモグラフィ車による巡回健診



大橋病院
(東京都北区)
☎03-3907-1222

指定 地区健診(乳ガン)
各種健康保険組合

健診 ●一般健診 ●個人健診
●企業健診

健診車による巡回健診
マンモグラフィ車による巡回健診



新富士病院
(静岡県富士市)
☎0545-36-2211

指定 富士市健診
協会けんぽ
健康保険連合協会

健診 健診車による巡回健診
マンモグラフィ車による巡回健診

健診車(胸部X線)



車椅子対応車

これらの健診車で
お伺いします！



マリちゃん



マンモグラフィ車内

マンモグラフィ健診車



デジタルマンモグラフィ搭載。
撮影時間も10分程度と利用者様の負担も軽減されました。

※たま日吉台病院では受診できません。

予約はお電話でお受けします

ご予約 受付時間:月～土曜 9時～17時

お電話にて受け付けいたします。

■健康管理センター(直通)
☎044-969-0454

■たま日吉台病院(代表)
☎044-955-8220 内線 410/411

資料送付

問診票・説明書・
容器などを
お送りいたします。

受診

受診当日、
ご依頼の書類を
担当者にお渡しください。
担当者のご案内します。

結果報告

約10日～15日で
ご報告いたします。

ご存知ですか？

潜在ナース復職支援プログラム

潜在ナースとは、看護師の資格を持っていながらも、結婚や育児などさまざまな理由で仕事に就いていない方たちのことをいいます。

厚生労働省の統計によれば、准看護師、助産師、保健師などを含めると、全国に55万人もの潜在看護師がいるといわれています。

めまぐるしく変化・進化する現代医療。一旦現場を離れてしまうと、たとえ復職したいという気持ちはあっても技

術的についていけるかという不安がつきまといます。専門職だからこそ、他の職業よりもこのブランクが足かせになり、潜在ナースを増やす一因となっているのです。

こうした現状を受け、昨年から当院でも地域の資格所有者に呼びかけ、「潜在ナース復職支援プログラム」という研修を開始し、たくさんの方にご参加いただきました。復職へのきっかけづくりとして少しでもお役に立てれば…と思います。

そこで今回は7月7日・8日・9日・14日・15日・16日の6日間に渡り行われた第3回目の様子をご紹介します！

手洗い

まずは基本中の基本の手洗いです。



簡単と思っけても、意外とちゃんとできている人って少ないんですよ。時間をかけて、すみずみまで洗います。普段から職員を対象とした手洗い講習を年に数回行うほど、手を洗うことは大切です。

注射

擬似の模型を使って行います。



模型と言っても本物の肌みたいに柔らかくて、血も流れているんです。久しぶりの注射で皆さん緊張の様子でしたが、だんだん感覚が戻ってきた！と、充実した時間となりました。

救命救急

こちらにも模型を使用し行います。



救急時の対応は「焦らない事」が第一。注射と同じく緊張しながらも皆さん一生懸命に救命技術を学びました。

研修を終えて… 看護部教育委員より

今回の参加者は8名。ブランクはさまざま。久しぶりの実習で手を震わせ緊張した様子でした。講師にもその緊張が伝わり、手に汗ビショ！…講師もいつもと違う緊張感を味わいました。

最終日、出席者1人1人に修了証を渡したあと、なんと教育委員会へ参加者の皆様からお手紙のプレゼントが…。担当スタッフは感動のあまり涙がポロリ。講義＆実技は緊張の中にも笑いあり、最後には涙もありの楽しい研修でした。私たちも楽しい6日間を過ごすことができ、この経験を次回の潜在ナースの研修に生かしていきたいと思います。

参加者の皆さんもこの研修が看護師復帰の第一歩につながってくれたら、とてもうれしく思います。



上／参加者からいただいたお礼のお手紙
右／潜在看護師研修の修了証

イベントのお知らせ Event Information

行事報告

7月16日(木) ぽかぽか夏祭り

当院のぽかぽか倶楽部主催で夏祭りが行われました。輪投げ・金魚すくい・うちわ作りなどのミニゲームを楽しんだり、花火の映像を見たり…夏を感じていただきました。



7月25日(土) 健康に感謝する日

新型インフルエンザの影響で2カ月延期になったにもかかわらず、当日は約50名の方に来院いただき大盛況となりました。今年は血管年齢測定やなりきり写真館など新しい試みを行いました。来年も「更に新しい何かを」と考えていますので楽しみに。また今回は、健康に感謝する日の中で「地域交流セミナー」も同時開催となりました。テーマは「おくすりの話」。32名の方に聴講していただきました。わかりやすい話だったとの感想もいただいております。



8月7日(金) 納涼盆踊り大会

毎年いい天気に恵まれる納涼会も、今年はなぜか雷雨に見舞われ、一時中断となってしまいました。しかし、みんなの思いが天に通じたのか、雨も1時間程度でやみ、最後まで開催することができました。町内の皆様にも楽しんでいただき、職員一同うれしく思っています。来年も夏の夜のひとときを皆様と一緒に楽しめるよう、さまざまな企画を用意してお待ちしておりますので、今から楽しみにしていただきたいと思います。



保育室から

納涼会に保育室の子どもたちも盆踊りで参加しました。約1カ月前から朝の会と夕方に練習を始め、みんな上手に踊れるようになりました。本番では、泣いてしまう子もいましたが、手作りのうちわを持って今年も参加することができました。



行事予定

第7回地域交流セミナー (インフルエンザ予防対策などで延期になる場合もございます)

- 日 時／ 10月9日(金) 12:30～13:20
- 内 容／ 更年期障害について ～その悩みと対策～
- 会 場／ たま日吉台病院 リハビリテーション科
- 演 者／ 産婦人科医 雨宮 章 先生

インフルエンザ予防対策

日常生活でできる基本的な予防策をご紹介します。

- ①栄養と休養を十分とり、体力をつけ抵抗力をつけましょう。
- ②人ごみを避け、ウイルスを寄せつけないようにしましょう。
- ③ウイルスは低温・低湿を好むといわれているため、適度な温度・湿度を保つようにしましょう。
- ④外出後は、きちんとうがい手洗いをしましょう。
- ⑤マスクを着用しましょう。

この5つの基本を守り、自己防衛を心がけましょう。



編集後記

ひだまり第1号が創刊されてから、早いもので4年が経ち、今回第20号を発行することとなりました。これも皆様にご愛読され、支えていただいたおかげです。編集員一同、感謝の気持ちであふれています。本当にありがとうございます。

今回の表紙は、過去に表紙を飾った写真をすべて集めました。こうして振り返ってみると、色々な写真がありましたね。そしてあつという間の4年間でした。初めてひだまりが発行された4年前というのは、大阪万博以来35年ぶりとなる、愛知万博「愛・地球博」が開催された年でした。テーマは、21世紀の地球環境、人と自然の共生を考える「自然の叡智(えいち)」。最近では当たり前の言葉になっている「エコ」も、この頃より耳にするようになりましたが、当時はまだまだ違和感がありましたね。

たま日吉台病院でも、この4年の間に、外装の塗り替えや各病室へのエアコン設置などを行い、「エコ」で快適な病院作りを進めてきました。

これからも地域の方々、そして環境と共に歩んでいける病院を目指してまいります。今後どうぞよろしくお願いいたします。

編集委員 Y・T

慰霊祭

平成21年9月7日(月)、当院で亡くなられた患者様を偲び、慰霊祭を行いました。

職員一同、心よりご冥福をお祈りいたします。